

# 防火戸サーモス X 窓シャッターPRS

# 電気工事説明書

●この取付け説明書は、必ず取付けされる方へお渡しください。

## ■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のよう  
な意味があります。

**▲注意** …取付けを誤った場合に、使用者などが中程  
度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害  
の発生が想定されます。冒頭にまとめて  
記載していますので必ずお読みください。

## ▲注意

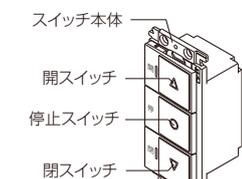
●電気配線工事は、必ず電気工事の有資格者が行  
ってください。漏電・感電・火災の原因となる  
おそれがあります。

## ■取付け上へのお願い

- この商品はAC100V専用です。他の電圧は使用しないでく  
ださい。
- スイッチは「窓シャッターPRS」「窓シャッターSRS」専用  
のものをお使いください。配線前にスイッチの品番を確認し  
てください。(スイッチ本体の裏面に表示してあります。)
- 1個の壁スイッチで複数のシャッターの開閉はできません。
- 屋外や浴室など湿気の多い場所へは取付けないでください。
- 直射日光の当たる場所や暖房器など熱源に近いところへは取  
付けないでください。
- 腐食性ガスや可燃ガスの発生する場所および薬品を常時使用  
するような場所には、取付けないでください。
- パネル押さえ金具・スイッチボックスは、市販品をご使用ください。
- 窓シャッターPRSは必ず過負荷感度の設定を行ってください。

## ■各部の名称および部品明細

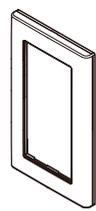
### ●スイッチ



●皿小ねじ  
M3.5×5(2本)  
(プレート枠に組込み)

●皿小ねじ  
M4×25(2本)

### ●プレート(1セット)



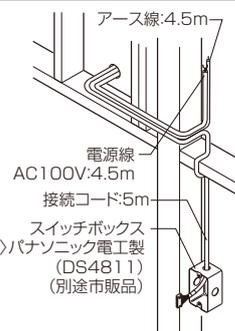
●ナベタッピンねじ  
φ4×16(2本)

## ■電気工事店さま引渡し状態



## ■配線手順

●図のように電源線・  
アース線・接続コード  
をそれぞれ所定位置へ  
配線してください。配  
線において、造作材の  
貫通および固定作業は、  
電気工事の有資格者に  
施工させてください。  
壁スイッチの取付け方  
法は、次項を参照して  
ください。



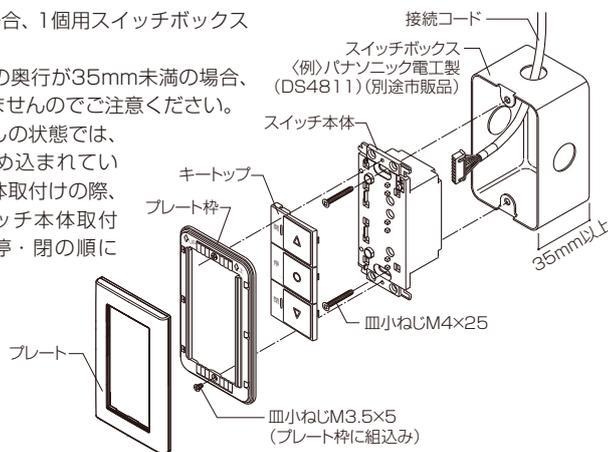
## ■取付け順序

### 1 スwitchボックスを使用して取付ける場合

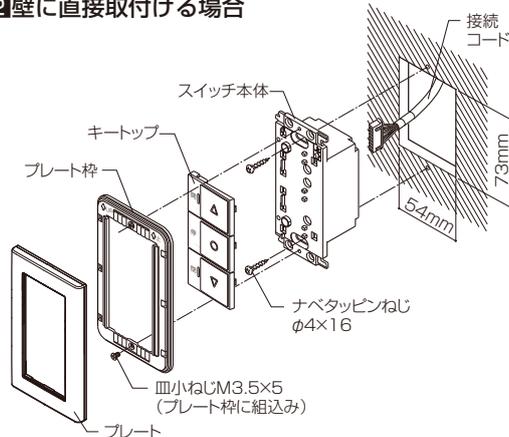
●本機1個取付ける場合、1個用スイッチボックス  
をご使用ください。

※スイッチボックスの奥行きが35mm未満の場合、  
本機は取付けられませんのでご注意ください。

※キートップは引渡しの状態では、  
スイッチ本体にはめ込まれてい  
ます。スイッチ本体取付けの際、  
一度取外し、スイッチ本体取付  
け後、上から開・停・閉の順に  
付直してください。



### 2 壁に直接取付ける場合



### 3 パネル押さえ金具で取付ける場合

①右図の壁穴あけ寸法にしたがって、壁  
に穴をあけます。

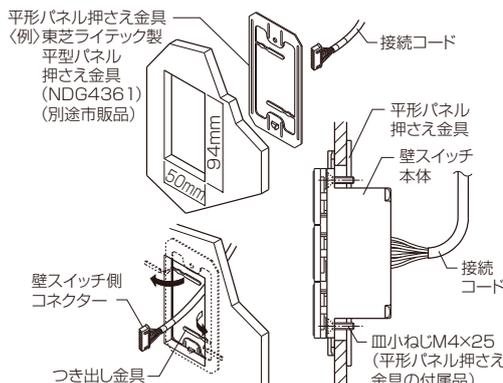
②平形パネル押さえ金具の突起をドライ  
バーなどで壁にくい込ませます。つき  
出し金具を手前に折り曲げて仮固定し  
ます。

③壁スイッチ側コネクタを壁スイッ  
チ本体に接続し、平形パネル押さえ金具  
付属の小ねじで壁に取付けます。

④つき出し金具をペンチで切断します。

⑤プレート(付属品)を取付けます。

●パネル押さえ金具は、平形パネル押  
さえ金具をご使用ください。



## ■接続コードの接続方法

●接続コードのコネクタを 壁スイッチの接続  
端子に差込みます。この場合、コネクタにつ  
いている突起が入るまで押込んでください。

